

カヤバ NEWS

カヤバの“KADS”と LMW 用フロントフォークが 新型“トレーサー9GT+”と“ナイケン GT”に採用されました

カヤバ(KYB)の“KADS”(カヤバ電子制御サスペンションシステム)と LMW(リーニングマルチホイール)用フロントフォークが、11月開催の『ミラノショー 2022』にヤマハ発動機株式会社(以下 YMC)様が出展した新型“トレーサー9GT+”と“ナイケン GT”に採用されました。

“KADS”は、バイクの挙動と地面からの入力を各所に取付けたセンサと ECU でリアルタイムにデジタル処理し、高い応答性を持つソレノイドバルブサスペンションでタイヤが地面に吸い付くような接地感と操縦安定性をお客様に提供します。YMC 様の“トレーサー9GT ABS”に初めて採用されて以来、高い評価を頂いております。



“KADS”(カヤバ電子制御サスペンションシステム)



ヤマハ発動機株式会社“ナイケン GT”



LMW(リーニングマルチホイール)用フロントフォーク

LMW 機構はフロントが2輪ある特徴的なフォルムで、従来のバイクの走行性を残しつつ、フロント2輪にすることで更に安全性を高めています。左右2本ずつ装着するサスペンションの前側はガイドパイプの役目をし、主に後ろ側で衝撃を吸収します。前後のサイズを微妙に変えることで軽量化も図られています。

今後もカヤバはバイクの走りの楽しさと安全性を求め開発を進めてまいります。

【関連情報】

- ・カヤバ(KYB)技報(No63)「二輪車用電子制御サスペンションシステム“KADS”の開発」
https://www.kyb.co.jp/technical_report/data/no63j/product_introduction_02.pdf
- ・カヤバ(KYB)技報(No57)「大型高性能 LMW 用フロントフォークの開発」
https://www.kyb.co.jp/technical_report/data/no57j/08_product_introduction_01.pdf

【本件に関するお問合せ先】 広報 IR 室 TEL:03-3435-3552

以上